



平成23年5月27日

各位

会社名 株式会社 近鉄百貨店
 代表者名 代表取締役社長執行役員 飯田 圭児
 (コード番号8244 大証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 経理本部長 福田正男
 (TEL 06-6634-7265)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である近畿日本鉄道株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりでありますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成23年2月28日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
近畿日本鉄道株式会社	親会社	71.4	1.0	72.4	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社大阪証券取引所 市場第一部 株式会社名古屋証券取引所 市場第一部

2. 親会社の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社との関係

(1) 親会社の企業グループにおける当社の位置付け、親会社やその企業グループとの取引関係、人的関係

当社の親会社である近畿日本鉄道株式会社の企業グループは、鉄道事業を中心に、不動産事業、流通事業、ホテル・レジャー事業等の事業活動を行っております。当社は、近鉄グループの流通事業部門の中核会社として、近畿日本鉄道株式会社およびそのグループ企業と緊密な協力関係を保ちつつ、かつ経営上の独立性を保ちながら事業を遂行しております。

当社は、同社との間に営業用施設の賃貸借、物品販売等の取引関係があります。また、同社の取締役3名が当社取締役を、同社の取締役1名および監査役2名が当社監査役をそれぞれ兼務しております。

なお、人事交流を図るため、当社から同社、同社から当社にそれぞれ5名が出向しております。

(役員)の兼務状況)

(平成23年5月26日現在)

役職	氏名	親会社での役職	就任理由
取締役会長 (非常勤)	山口 昌紀	代表取締役会長	経済人としての豊富な経験と幅広い見識を有し当社の事業内容にも精通、また、親会社の役員を兼任していることから経営監督機能の強化およびグループ企業との連携による相乗効果が図れるため
取締役 (非常勤)	小林 哲也	代表取締役社長	

役職	氏名	親会社での役職	就任理由
取締役 (非常勤)	吉田 昌功	常務取締役	経済人としての豊富な経験と幅広い見識を有しており、当社事業についても理解があるため
監査役 (非常勤)	川又 良也	監査役	法律家（京都大学名誉教授・弁護士）としての高い見識を有し、専門的な立場から当社経営に対する指導・助言が期待できるため
監査役 (非常勤)	西口 廣宗	監査役	経済人（現 株式会社南都銀行代表取締役会長）としての豊富な経験と幅広い見識を有しているため
監査役 (非常勤)	辻本 雅英	専務取締役	経済人としての豊富な経験と幅広い見識を有しており、当社事業についても理解があるため

(注) 吉田昌功氏は、本年6月24日開催予定の近畿日本鉄道株式会社定時株主総会終了の時をもって、同社常務取締役を退任し、7月1日付で当社代表取締役副社長執行役員に就任の予定であります。

(2) 親会社の企業グループに属することによるメリットおよび事業上の制約

近畿日本鉄道株式会社は、多くの子会社および関連会社を有しており、近畿圏を中心に安定した経営基盤および社会的信用があります。そのグループの一員であることは、当社が事業を行ううえで有利なものとなっております。

一方、事業上の制約は特にありません。

(3) 親会社からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策

当社と近畿日本鉄道株式会社との間で利益の相反する取引を実施するに当たっては、同社以外の株主の利益に配慮し、取締役会において慎重に検討を行うこととしております。

(4) 親会社からの一定の独立性の確保の状況

近畿日本鉄道株式会社の取締役を兼務している取締役の数は当社の取締役10名のうち3名と、過半数に至る状況になく、かつその就任は当社からの要請に基づくものであることから、独立性の確保に懸念はないものと考えております。

3. 親会社との取引に関する事項

本日提出の有価証券報告書に記載しております「関連当事者情報」をご参照ください。

4. 親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

近畿日本鉄道株式会社およびそのグループ企業との取引条件は、近隣相場および市場価格等を参考に、協議のうえ合理的に決定しております。近畿日本鉄道株式会社との重要な取引については、取締役会の承認を受けるなど、業務執行における牽制機能を働かすことにより、少数株主の保護を図っております。

以上